



令和7年度研修

木造建築物の設計・施工のポイント

主催 一般財団法人 全国建設研修センター後援国 土 交 通 省 全国知事会・全国市長会・全国町村会

「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」の施行により、庁舎、学校、オフィスビルなど建築物の木造化・木質化が促進されることで、温もりのある癒し空間の形成や、二酸化炭素の排出の抑制等による地球温暖化防止、森林資源の活用による循環型社会の形成に貢献することが期待されています。

本研修は、木の特性と木質材料及び設計等の留意点、木造建築物における構造・耐震・防耐火性能や木材を利用した建築物の事例等を通じ、建築物への木材利用に関する 基礎的知識を修得することを目的としています。

集合研修では、全国から集まった参加者の相互交流、情報交換の貴重な機会として好評 を得ています。

また、当該研修の講義をライブ研修として、リアルタイムでも配信いたします。 皆様のご参加をお待ちしております。

【受講された方々の声】

- ・木材の性質から維持管理まで、どの講師も分かりやすい講義で、木造初心者でもよくポイントを理解できた。
- ・木材の利用について、メリットやデメリット、木材の特徴等、基礎知識から設計の注意と、様々な知識を得ることができて有意義だった。
- ・普段の業務では知ることが難しい専門的な内容や、実経験を基に講義いただき、非常に貴重な研修となった。
- ・市場に無い(手に入りにくい)材料を工夫して設計及び施工を行った事例など、参考となるものがあった。

【研修期間】 令和7年11月26日(水)~11月28日(金)(3日間)

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042-324-5315 https://www.jctc.jp

当センターホームページよりインターネットで申込みができます。

※受講経費の助成制度がある県(政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります)

集合研修は、青森・岩手・栃木・群馬・〔神奈川〕・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・ [岡山〕・山口・徳島・高知・〔大分〕・宮崎の18県。ライブ研修は〔〕を除く15県。 詳細は、各県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

※厚生労働省人材開発支援助成金(人材育成支援コース)について

当センターでは、事業主の方が申請に必要な、本研修に派遣された従業員の受講状況の証明をします。なお、当該助成金が支給されるかどうかは、各都道府県労働局が研修受講後の支給申請に基づき、審査の上決定することとされています。詳細は、厚生労働省又は都道府県労働局のホームページをご覧ください。

令和7年度研修 木造建築物の設計・施工のポイント 実施要領

- 2.対 **象 者** 国、地方公共団体、独立行政法人及び民間企業等において、建築関係の業務 に携わる者
- 3. 募集人数 【集合研修】40名 【ライブ研修】定員はありません

【集合研修に関する注意事項】

※通学制です。

※近隣の提携ホテルに研修生特別料金で宿泊できます。 当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますので ご利用ください。https://www.jctc.jp/training/hotel

5. 集合(配信)日時

11月26日(水)、1号館1階ロビーの教室案内板にて教室をご確認の上、 9時30分までに教室に入室(ライブ受講はログイン)してください。

- 6. 教科目、講師及び研修場所 (次頁以降参照)
- 7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当:穴沢、長井
 〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
 ホームページアドレス https://www.jctc.jp/
 TEL:042-324-5315 FAX:042-322-5296

※申込方法 【集合研修】インターネット、郵送、FAX 【ライブ研修】インターネット

8. 研修会費及び納入方法

研修会費 74,000円(1人当たり、消費税含)

請求書をお送りいたしますので、請求書到着後にお振込みください。 ※振込手数料はご負担ください。

請求書の発送・納入方法につきましては、当センターホームページ「https://www.jctc.jp/training/kaihi」をご確認ください。

※上記締切日以降、受講者のキャンセル及び変更はできかねますので、ご了承ください。

【集合研修】

10. そ の 他

- (1) ご持参いただくもの(筆記用具、保険証又は資格確認書、雨具等)
- (2) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (3) 座席の位置や個人差により体感温度に差がありますので、カーディガン等の持参をお勧めします。
- (4) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

【お知らせ】

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当(税込550円)の販売を行います。 支払いは、直接販売員へお願いします。

【ライブ研修】

10. ライブ研修に関するご案内

- (1) 動作環境
 - ・インターネットを閲覧できる環境 (通信料は、各自負担となります。)
 - ·推奨OS: Windows 10以降、Mac OS X10.11以降
 - ・推奨ブラウザソフト: Google Chrome、Microsoft Edge (バージョンは、すべて最新版)
 - ・上記環境に該当しても、セキュリティ環境によっては閲覧できない場合があります。
 - ※研修センターホームページ申込画面にある確認用動画で閲覧可能か、お申し込み前に確認 してください。(すべての質問にお答えできない場合もございますので予めご了承ください)
- (2) 注意事項
 - ・お申し込みに当たっては「WEB研修規約」の内容を確認し、同意の上お申し込みください。
 - ・動画を録画・キャプチャーすることやSNS等へのアップは禁止します。
 - ・サービス利用に当たってのサポートは致しかねます。
 - ・申込者のみ閲覧可能とし、視聴ID等の譲渡を禁止します。
 - ・受講される人数分お申し込みください。
- (3) その他
 - ・申込締切日以降、受講に必要な「ID/パスワード」を送信します。 また、申込時に登録された住所に「研修テキスト」を送付します。
 - ・研修開始の3日前(土日祝日は除く)までに「ID/パスワード」「研修テキスト」が 未着の場合は、ご連絡ください。
 - ID/パスワード通知後にキャンセルはできません。

・全体討議について

『全体討議』では、事前に質問事項を提出いただき、講師より回答します。詳細は後日メールにてご連絡いたしますので、申込書の勤務先E-mail欄にアドレスを正確にご記入ください。なお、すべての質問にお答えできない場合もございますので予めご了承ください。

11. 修了証書の発行

ID/パスワード送信時に、「学習報告書」を添付いたします。

「学習報告書」に必要事項を記入の上、返信してください。確認後、修了証書を送付いたします。

令和7年度研修「木造建築物の設計・施工のポイント」時間割

月日	曜日	時間	教科目	講義内容	講師			
11/26	水	9:30~10:00	開講の挨拶、オリエンテーション					
		10:00~11:00 (1.0h)	公共建築物等における 木材利用の促進について	・木材の利用の促進に関する法律 ・木材の利用の推進について ・木材利用の取り組み事例	国土交通省 大臣官房 官庁営繕部 整備課 木材利用推進室 木造企画係長 戸邉 尭暉			
		11:10~14:30 (12:10~13:00) 昼食 (2.5h)	木の特性と木質材料	・木の特質、特性 ・木材と木質材料について	東京大学 大学院 農学生命科学研究科 生物材料科学専攻 教 授 青木 謙治			
		14:40~17:10 (2.5h)	木造建築物の 耐久性とメンテナンス	・木造の耐久性について	関東学院大学 名誉教授 中島 正夫			
11 / 27	木	9:00~11:00 (2.0h)	木造建築物の設計事例	・構造計画、事例紹介	株式会社 山田憲明構造設計事務所 代表取締役 山田 憲明			
		11:10~15:00 (12:10~13:00) 昼食 (3.0h)	設計等の留意点	・設計、防耐火性能	核設計集団 東京大学生産技術研究所 特任研究員 加來 千紘			
		15:10~16:40 (1.5h)	集成材工法の 設計・施工のポイント	・設計、施工管理等の留意点	TSコンサルティング 菅谷 恭浩			
		16:50~17:50 (1.0h)	木材を活用した学校施設の取組	・学校施設の事例紹介	文部科学省大臣官房 文教施設企画·防災部 施設企画課 課長補佐 扇谷 圭一			
11/28	金	9:00~12:00 (3.0h)	設計等の留意点	・構造、耐震	工学院大学 名誉教授 河合 直人			
		13:00~15:00 (2.0h)	全体討議	・質問質疑応答	工学院大学 名誉教授 河合 直人 東京大学 大学院 農学生命科学研究科 生物材料科学専攻 教 授 青木 謙治 株式会社 山田憲明構造設計事務所 代表取締役 山田 憲明			
	•	15:00~15:10	閉講式		1			
L		# ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **						

講義時間 18.5h

※ 教科目及び講師については変更することがあります。

令和7年度研修 木造建築物の設計・施工のポイント 集合研修用 申込書

※ライブ研修の申込は、インターネット申込のみとなります。

【受講	韩 申込者	入力机	闌】		L122
<u>\$</u>	Ŋ		が	な	年齢性別
受	講	者	氏	名	満ずり気を
最	終		学	歴	□大学院 □大学 □短大 □高専 □専門学校 □高校 □その他 科卒業/修了
当社	研修に	関する	 経験 ⁴	年数	年 ヶ月 役職名 □事務 □技術
勤	務	先	種	別	□国・地方公共団体 □独立行政法人等 □技術センター・財団・社団 □建設業者 □コンサルタント □その他
					[勤務先名] [所属部課名]
勤		務		先	- -
					TEL:
受	講 者]	E-mai	1アド	レス	@
	孝者派遣				□上記受講者と同じ
派	遣	機	関	名	
所		在		地	〒 −
連		絡		先	
派	遣事	務	担当	者	〔所属〕
	Ē	所 属	・氏	名	〔氏名〕
	F	E-mail	l アド	レス	
【請求	ママック マッチ マッチ マッチ マイ・マイ マイ マイ・マイ マイ マイ・マイ マイ マイ・マイ マイ・マイ マイ・マイ マイ・マイ マイ・マイ マイ・マイ マイ・マイ マイ マ	人力相	 闌】 <u>※</u> 彡	元名の3	空白指定はできません。日付は発行日になります。
請	求 書	の送	付力	7 法	□郵送 □メール 送 付 先 □派遣事務担当者 □受講者
請	求	書	宛	名	,
登	録	番 号	*	任意	T 登録 □ なし (インボイス適格請求書発行事業者でない場合は、登録なしにレ点を入れてください)

[※] 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報は、研修を円滑に実施するためのものです。 申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

<研修場所>

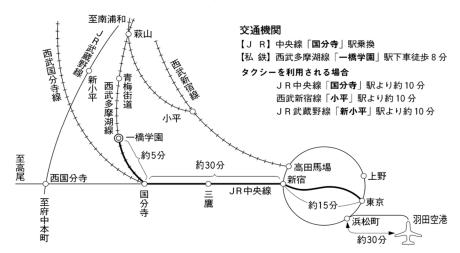
一般財団法人 全国建設研修センター 研 修 会 館

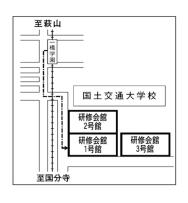
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代) FAX 042(322)5296

https://www.jctc.jp/





令和7年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。 $\pi - \Delta$ https://www.jctc.jp/

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、 募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。 なお、この場合は全ての研修について配信されます。

ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。

https://www.jctc.jp/training/mail-service